【基本理念】第三次いわき市こどもみらいプランの素案について

資料３-①

<11.28>第５回児童福祉専門分科会　市からの説明資料

① （９月)市ワーキンググループから８案を発案
⇓
② （10月)第４回児童福祉専門分科会で紹介・意見聴取
⇓
③ （11月)高校生から意見聴取

【基本理念設定に係る今後のスケジュール】
・(11月)第５回分科会
　高校生からの意見聴取や市ワーキンググループの検討内容を紹介し、委員からのご意見を伺います。

・(２月)第６回分科会
　頂いたご意見を基に事務局で考えた最終案を諮ります。

テーマ１：市ワーキンググループ案へのランキング（８案のうち上位４案）

順位	理念案	主な意見
1位	いわきっこが輝く　こどもがまんなかのまちづくり	(1)「こどもまんなか」と「いわきっ子」があると良い。 (2)だれ一人として置いていかない、 ひとりひとりの個性を大事にするという意味で、 「すべてのこども」や「ひとりひとり」という表現が良い。 (3)「笑顔」、「夢」、「輝く」と明るいイメージがあって良い。
2位	すべてのこどもが健やかに育ち　笑顔があふれるまち　いわき	
3位	こどもまんなか ひとりひとりがかがやけるまち いわき	
4位	【現行の理念（子→こ）】 こどもまんなか　笑顔と夢が広がるまち　いわき	

テーマ２：高校生からの発案（抜粋）

No	理念案	主な特徴
1	Love and Peace ”まち”「平等」で誰もが生きやすい社会	(1)「！」や英語を使うなど、高校生ならではの表現があった。 (2)「夢」、「自慢」、「輝ける」など明るい表現が多くあった。 (3)「遊園地」と書いて「しゃかい」と読ませるアイデアもあった。
2	夢を見て夢を叶えられる自慢の市へ	
3	目指せ！！魅力No.1city	
4	誕生！！～子どもが輝ける平和なまち～	
5	いわきと子どもが輝ける過ごしやすい　まちづくり～Good Life～	
6	子どもがリーダー！ハッピーなまちづくり	
7	みんなでつくる遊園地（しゃかい）	

⇓

④ （11月)市ワーキンググループからの発案（高校生のアイデアを受けて）

No	理念案	主な意見
1	いわきっ子まんなか　ひとりひとりが輝くまち	(1)「いわきっ子まんなか」とする。 ↳「こどもまんなか」や市町村名は他自治体の基本理念でも使われる可能性がある。 ↳本市ならではの表現で愛着を持ってもらうために、「いわきっ子まんなか」とする。 (2)現行の理念にある「笑顔と夢が広がるまち」を踏襲する。 (3)高校生にも好評だった「ひとりひとり」や「輝く」を含む。
2	いわきっ子まんなか　笑顔と夢が広がるまち	
3	いわきっ子が輝く　笑顔と夢が広がるまち	

<11.28> 第５回児童福祉専門分科会　委員からの意見

1	基本目標Ⅰ「こども・若者が権利の主体として生きられるために」を新たに設定したことと関連するが、「ひとりひとり」が多様で、それぞれ違いがありながらも大事であるという意味で、「ひとりひとりが輝く」という表現は良いと感じた。	5	高校生の意見では、「輝く」が多いので、「いわきっ子が輝く」という表現が良いと思う。市の案では「まち」で終わるが、５年間の計画として「まちづくり」とするのはどうか。繋げると、「いわきっ子が輝く　笑顔と夢が広がるまちづくり」という理念が良いと思う。
2	「こどもまんなか」や「いわきっ子まんなか」に違和感があるようなご意見があることについて、国が掲げている「こどもまんなか社会」を市としても広げていく必要があると感じた。	6	「みんなでつくろう　いわきっ子が輝くまちづくり」など、「みんなで」を含むと「こどもだけ」という印象が無くなると思う。
3	「いわきっ子が輝く」は、みんなが輝くという印象を感じた。	7	「いわきっ子まんなか」は、自分中心と感じてしまった。
4	いわき市のこども計画なので、「こどもまんなか」や「いわきっ子まんなか」を含むことは良いと思う。	8	市ワーキンググループからの発案は、高校生からの意見をあまり反映することができていないのではと感じる。

<12.24> 市ワーキンググループ　最終候補

最終案1	いわきっ子まんなか　ひとりひとりが輝くまち	⇒10名
最終案2	いわきっ子まんなか　ひとりひとりの笑顔と夢が輝くまち	⇒９名
最終案3	いわきっ子が輝く　笑顔と夢が広がるまち	⇒13名　★
最終案4	ひとりひとりが輝き　笑顔と夢が広がるまち　いわき	⇒６名